

5 ボランティアや民間事業者との連携

金融機関・ATMに対する防犯対策の強化

震災により閉鎖した金融機関、コンビニエンスストア等のATMや金庫から現金を窃取する事件が多発したことから、警察庁から金融機関等に対して、**管理強化や現金の早期回収**等を要請しました。また、**金融庁、関係金融機関、ATM運営会社等と「被災地等における安全・安心の確保対策」**にかかる連絡会議を開催し、コンビニエンスストア等に設置されたATMの防犯対策の強化について申合せを行いました。



ATMを狙った犯行の現場（福島県南相馬市）

自主的な防犯活動への支援

被災地においては、被災者の不安の解消や犯罪の未然防止のため、**ボランティアによる防犯パトロール等の自主的な防犯活動**が実施されました。

警察では、被災者との合同パトロールを実施したり、自主的な防犯活動を行ったりする団体や個人に対して、活動用ジャンパー、腕章、懐中電灯等が十分に行き渡るようにするなどして、こうした団体の結成や活動を支援しました。

また、通常は被災地以外で活動している青色回転灯装備車が被災地において活動できるようにし、このような車両を用いた防犯パトロールを支援しました。



ボランティアによる防犯パトロール



青色回転灯装備車による防犯パトロール